

【1年 家庭基礎】 5/12(火)3限 1-3、5/13(水)3限 1-2、5/14(木)3限 1-1

*最初に「見ました」を押して下さい。

*これまでの課題がまだ出せていない人へ

「コンテンツボックス」で示した内容は、あくまでも「概要」です。

詳細は、「校内グループ」のこちらからの各授業日時の投稿内容で確認してから、それぞれの授業日時のコメント欄に提出して下さい。

*前回課題「ワイズ表示」について(補足説明)

自分の足幅、足囲から自分の「ワイズ」(下記参照)を知ることが出来ましたか？

「A・B・C・D・E・2E(EE)・3E(EEE)・4E(EEEE)・F等」

例) 靴の内側、外側、商品が入っている箱等に下記のような表示があります。

「 26.5 EEE 」←【意味】足長：26.5cm、ワイズ：3E (EEE)

足長だけでなく、ワイズとの組み合わせで、より自分の足に負担のないサイズのものが効率的に選べるようになると思います。

*本時の課題

提示している時間配分を目安にし、必ず時間内に(繋がりにくい人は、繋がり次第)、このすぐ下のコメント欄へ提出(投稿)して下さい。

① 1) 郵送された被服実習教材「簡単！すっきり収納ボトルケース」の内容物の確認をして下さい。

*写真を添付しています。

1.半縫製済みファスナー付き生地(各自が希望した生地番号(色・柄)のもの)

*注文表に記入した番号と生地は一致・確認済みです。

2.持ち手用ベルト(黒・全員共通)

3.保温保冷袋

4.ボタン3種各1個ずつ(二つ穴ボタン・四つ穴ボタン・足つきボタン)

スナップ2種(凸側・凹側)←2種が一緒(1個)になっている状態かもしれません。

5.糸(各自の生地に合わせて色)

6.作り方手順書

7.感想用紙

2) 1)が済んだら、教材一式を元々入っていたビニール袋に納める。

*1)の7点が、きちんと入っていることを必ず確認して下さい。

紛失した場合は、各自で補充(購入)してもらうことになります。

3)次週より、使用します。すぐ出せるよう、大切に保管して下さい。

・・・・目安10分

②基礎縫い(小・中学校時代の復習です。)の練習を下記の手順で行って下さい。

1) 道具の準備

資料集「生活学 Navi」 p71

手縫い針、ピンクッション(針山)、糸切りばさみ

練習用縫い糸適量

糸通し←有れば

練習用「布」←無ければ「紙(ルーズリーフ等)」で可

2) 下記 A~D を行う。

* 各々、5cm 程度、まっすぐになるように縫う。

あらかじめ、薄く直線を描いてから行っても良い。

* ひと針が 3~5mm 程度であるようにして下さい。

* 各々、必ず縫い始めに「玉結び」を、縫い終わりに「玉止め」をするように
しましょう。

* 資料集「生活学 Navi」 p71 を参考にしたり、必要な人は、A~D の縫い方の動画を
を検索してみたりして下さい。

* 不慣れな人は、ケガのないように気を付けて行って下さい。

* 「紙」で行う人は、紙が破れないように、力加減に注意。

「D まつり縫い」の場合、折山等にセロテープ等で補強してから行うと良い
ようです。

* 写真

・「おもて」と「うら」の 2 枚を添付しています。

・見えやすいように、こちらでは刺繍糸で、又、「A」~「C」については、
10cm 程度縫っています。

A 並縫い

B 本返し縫い

C 半返し縫い

D まつり縫い

(補足説明)

「まつる(纏る)・くける((「糸へん」に「行」)ける)・かがる(膝る)は、下記
のように目的別で言い分けますが、基本、糸の進み方はほぼ同じです。

(ネット上の動画等でこれらの名称が混用されているものがある為、補足

し

ます。)

・まつり縫い : 布の折り山(通常、布の端を 2 回同じ幅に折り、合計 3 枚

分

の布が重なった状態になった時の 1 回

目に折った部分)を縫

う。

裏側では、糸は、表との縫い合わせの所

以外は、見える状

態。

・三つ折りぐけ : まつり縫いと同様、折り山を縫う。

の所以外は、折り山

いと同じだが、裏側

い。

せる時に行う場合

る。

裏側では、糸は、表との縫い合わせ

の中を通らせ、隠す為、目立たない。

その為、表側の見え方は、まつり縫

は、三つ折りぐけの方が見た目が良

・かがり縫い : ほつれ防止の目的等で布の端を縫う。

2枚の布の端を合わせ、一緒に縫い合わ

に用いられることもある。

*今回は、「まつり縫い」をまず行い、時間があれば、「くける(三つ折りぐけ)」、「かがる(かがり縫い)」も行って見て下さい。

写真は、3種載せています。ルーズリーフで試しに行ってみた為、本来、裏側で違いが確認出来るまつり縫いと三つ折りぐけが、見分けにくいかもしれません。より理解を深めたい人は、動画で検索・確認してみてください。

*時間の余った人は、同じ縫い方をよりきれいに繰り返し縫ったり、資料集の「ボタン」や「スナップ」の付け方について目を通す。

「ボタン」・「スナップ」付けの練習を今回の実習教材を使用して行うのは構いませんが、投稿後すぐに元のビニール袋に戻し、数を確認する等、紛失しないよう管理を徹底して下さい。(その点から、行う場合は、可能な限り、家庭にあるもので練習することをお奨めします。)

・・・・目安 30分

③すぐ下のコメント欄に、② 2)の写真のみを添付する形で提出(投稿)して下さい。

写真と同様、「A」、「B」、「C」、「D」と書き添えるか、付箋をする等して下さい。

・・・・目安 10分

*行えなかった所は、各自で行っておいて下さい。